

Original Frame & Urethan Panel



四季の恵みに彩られた私たちの暮らしを一層豊かなものにするために「FPの家」はうまれました。季節の移ろいから住まいを守り、家族の健康を守る、断熱力・機密性に優れた住宅です。すべての人に心地よく、一年中快適な住まいをライフサイエンスから発想した独自の技術で創造。個性豊かなライフサイエンスを尊重し、そのご家族にとって本当にぴったりの住空間を共に考え、共に学び、共に創りあげていきたいと考えます。



FPの家は高品質住宅。100年住める家を目指しています。

>> ヒミツはウレタン断熱パネルにありました

「FP 軸組工法」は、1985年松本建工により開発され、木造建築物の建築方法で特許を取得しています。床面、壁面にウレタン断熱パネルを組み込み、パネルとパネル、パネルと柱の密着接合によって、高い断熱性と気密性を実現。この特許は、「発泡断熱パネルにより、床壁を構成する軸組工法」として権利を取得しました。

FPの家は高断熱・高气密で計画換気の遮音性・耐久性の高い住宅です。ですから、冬あたたかく夏すずしい快適な健康住宅です。

当たり前のことですが、20～30年サイクルで家を何度も建て替えるよりも、100年住める家を建てたほうがずっと経済的です。そのキーワードとなるのが高品質住宅です。

FPの家では結露が発生しにくいのでカビやダニの発生をおさえます。

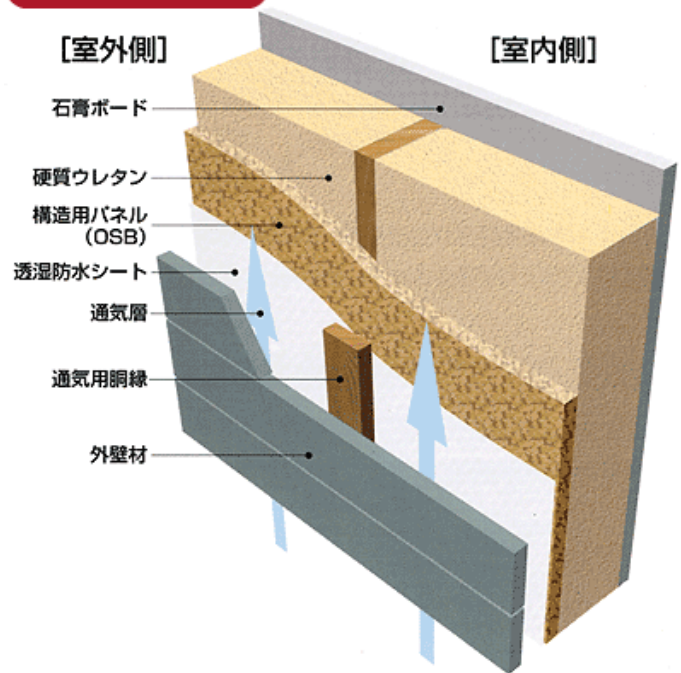
家じゅうの温度差が少なく、ヒートショックがありません。

ですから、お年寄りの脳卒中や心臓病の予防にも役立ちます。

また、気密性の高さが汚れた外気から家族をまもり、花粉症やインフルエンザの心配も少なくなります。

強度にすぐれた硬質ウレタンパネルをはりめぐらせた頑丈構造。台風や地震にも強さを発揮します。

構造断熱システム図



FPの家 5つの「ちがい」

断熱力の「ちがい」

1 ウレタン断熱パネルは、冷蔵庫の断熱材と同じ硬質ウレタンを使用しています。又、工場生産により、すき間なく充てんされ、施工状態によるムラが少なく、性能が安定しています。その断熱力の性能は、冷蔵庫でも実証済みで、各部屋の温度差が小さく、冷暖房費もおさえられ経済的です。

気密力の「ちがい」

2 FPの家は、お引渡し前に必ず精密機械を使い気密測定を実施しておりますので、他社ではマネのできない安定した気密力をもつ住宅が供給できます。又、(財)住宅・建築 省エネルギー機構の基準値を大幅に上まわった性能を発揮しています。

強さの「ちがい」

3 地震や台風など、外からの力が加わった時、床や壁に組み込まれたウレタン断熱パネル全体で受け止め力を分散します。そのため、壁や床の変形が少なく、優れた強さを発揮する、合理的で安全な住まいです。

遮音力の「ちがい」

4 気密の悪い家では、外からの騒音が住む人たちのストレスになっています。気密力の高いFPの家は、高い遮音性能を実現できます。窓にも断熱複層樹脂サッシを使っているので、外からの騒音を防ぎ静かな安らげる住環境が得られます。

耐久力の「ちがい」

5 一般住宅で断熱材として使われているグラスウールは吸湿性が高く、木材を腐らせる原因となります。ウレタン断熱パネルは、水や湿気の侵入を断ち、壁体内結露を防ぐので木材の腐朽や痛みが少なく、耐久力に優れています。